

主な内容

- 災害に備える …………… 2
- 平成23年度 町の予算 …………… 4
- 国勢調査速報結果 市制に向けて… 10



東北地方太平洋沖地震の救援へ
むかう給水車と職員
(3月12日、町役場前)

災害に備える



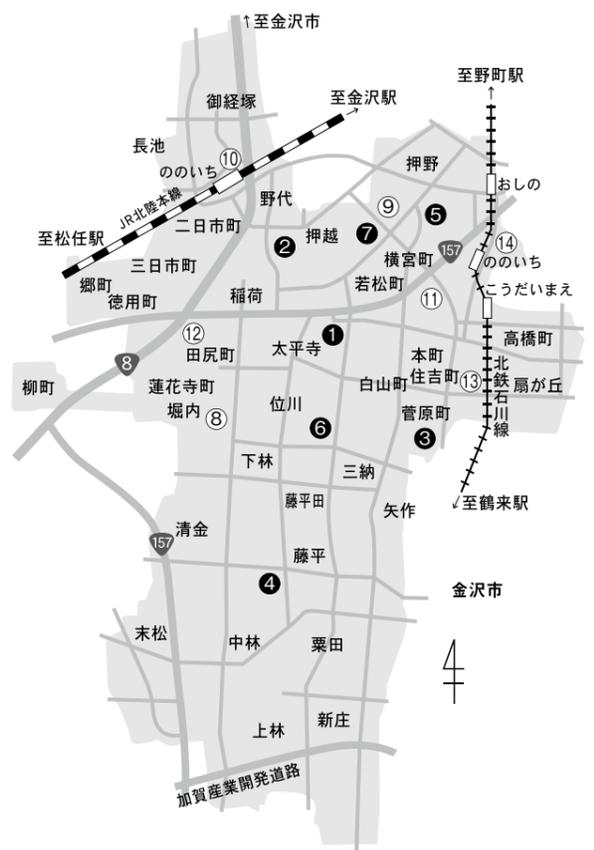
宮城県大崎市での給水活動。雪が降る中でも長蛇の列ができた。

災害時の避難所はここです

拠点避難所

食料品や生活用品を備蓄しており、避難者の一時的な避難生活が可能

- ①野々市小学校(本町5-3-1 ☎248-0084)
本町4丁目・5丁目・6丁目、白山町、三納、位川、太平寺、堀内、田尻町、郷町、蓮花寺町、柳町、徳用町
 - ②御園小学校(稲荷4-128 ☎248-3201)
稲荷、三日市町、二日市1丁目、二日市町、長池、押越、野代、御経塚
 - ③菅原小学校(菅原町20-1 ☎246-6066)
本町2丁目・3丁目、高橋町、扇が丘、住吉町、菅原町、矢作
 - ④富陽小学校(中林5-70 ☎246-4380)
上林、中林、末松、藤平、清金、下林、新庄、栗田、藤平田
 - ⑤館野小学校(押野3-71 ☎248-0622)
本町1丁目、若松町、横宮町、押野
 - ⑥野々市中学校(三納300 ☎246-0115)
本町5丁目、扇が丘、住吉町、菅原町、白山町、三納、藤平、位川、上林、中林、末松、清金、下林、新庄、栗田、藤平田、矢作、太平寺
 - ⑦布水中学校(押野2-100 ☎248-0039)
本町1～4丁目・6丁目、若松町、横宮町、高橋町、稲荷、堀内、田尻町、三日市町、二日市1丁目、二日市町、徳用町、郷町、蓮花寺町、柳町、長池、押野、押越、野代、御経塚
- ※拠点避難所はそれぞれ小中学校2カ所が割り当てられています。状況に応じて避難してください



一時避難所

拠点避難所へ移動するための一時的な避難所であるが、災害の規模により、そのまま避難所として使用可能

- ⑧町民体育館(下林3-97 ☎248-1223)
 - ⑨スポーツセンター(押野2-30 ☎294-5511)
 - ⑩交遊舎(二日市1-2 ☎294-8166)
 - ⑪中央公民館(本町2-1-20 ☎248-0521)
 - ⑫郷公民館(田尻町94 ☎248-0250)
 - ⑬青少年センター(住吉町17-10 ☎246-0250)
 - ⑭防災コミュニティセンター(本町1-2-50 電話なし)
- 問い合わせ 環境安全課 自治安全担当 (☎227-6051)

地域の危険度マップ

町が昨年9月に全戸配布したマップは、地震発生による建物の全壊率を町丁単位に危険度によって色分けして表示したものです。自分の地域の安全性を再確認しましょう。この情報は、町ホームページから見る事ができます。

問い合わせ 建設課 (☎227-6087)

町からの情報が、ラジオから届く
えふえむ・エヌ・ワン

町のコミュニティラジオ局「えふえむ・エヌ・ワン」。町と協定を結び、災害時には、町から発表する避難勧告などの緊急情報を放送することになっています。
えふえむ・エヌ・ワンの放送は、インターネット (<http://fmn1.jp/netradio/>) やスマートフォンでも聴くことができます。

義援金・支援物資の受付

町では、被災地への義援金と支援物資を受け付けていますが、状況は日々変化しています。最新の情報は、町ホームページでお知らせしています。

町から情報が、あなたの携帯電話に届く
ほっとHOTメールのいち

町が白山石川広域消防本部、県警と連携して防災情報、防犯・交通安全情報、生活情報をメールでお届けするサービスです。防災情報では、火災だけでなく震度4以上の地震や、一定以上の水害・雪害の発生をお知らせします。メールアドレスがあれば、誰でも無料で登録することができます(通信料は利用者負担)。

登録方法
nonoichi@entry.mail-dpt.jp まで携帯電話、パソコンから空メールを送ってください。本登録案内のメールが届きますので、本登録してください。
★町ホームページからも登録できます
<http://www.town.nonoichi.lg.jp/kohojoho/hottohotmail.html>

問い合わせ 広報情報課 (☎227-6057)

二次元バーコードから、空メールを送れます

- 3月11日(金)の午後2時46分。三陸沖を震源とするマグニチュード9.0、最大震度7を記録する東北地方太平洋沖地震が発生。町は、翌日からさまざまな支援活動を行っています。
- 【地震発生後の町の動き(3月24日現在)】
- ◆12日(土) 「東北地方太平洋沖地震緊急支援連絡会議」を開催。日本水道協会石川県支部の派遣要請を受け、職員4人、給水車(3t)1台、支援車1台の派遣を決定。町給水支援1次班が出発。
- ◆14日(月) 1次班、宮城県大崎市で活動開始。役場正面玄関に義援金箱を設置。
- ◆16日(水) 県からの要請を受け、町から手話通訳士1人が出発、宮城県石巻市を目指す。同じく保健師2人の派遣も決定(30日から順次)。
- ◆17日(木) 町給水支援1次班と交代するため、2次班(職員3人)が出発。
- ◆19日(土) 住民からの支援物資の受付開始。
- ◆21日(月) 町備蓄物資(アルファ米、毛布など)を宮城県へ発送。
- ◆22日(火) 白山青年会議所の協力で、住民から寄せられた緊急支援物資の輸送第1陣出発。
- ◆24日(木) 町給水支援2次班と交代するため、3次班(職員2人)が出発。
- 金沢工業大学学友会、金沢工業高等専門学校学生会から支援物資の提供。

【現地支援活動のレポート】

しあわせ支援課 主任手話通訳士 堤 喜一
16～22日の間、県こころのケアチームの一員として石巻市に派遣され、安否未確認のろう者10人と難聴者4人の安否確認や補聴器用電池の要望などを地元団体に連絡し引継ぎました。実働4日間で130人超の被災者のこころの相談と薬の処方を行い、股関節障害のある方に手作りの洋式トイレスペースも設置しました。石巻日赤病院前の手作り看板「One for all, All for one」が私たちの気持ちを代弁しているようでした。

【現地からお礼のメールが届きました!】
私たちの想いは現地へ届いています。

私はこの度の大震災で被災した宮城県大崎市に住む者です。内陸部にあるため幸いにも津波の被害を受ける事はありませんでしたが、ライフラインが止まり不便な生活を強いられています。大崎市鹿島台の鎌田記念ホールという所が最も近い給水所なのですが、3月16日に水を分けて貰いに行った際に、貴町の給水車にお世話になりました。普段ならまず見かける事のない石川ナンバーを目にし、なんと遠い所から来てくださった事と驚き、感謝の気持ちで胸が熱くなりました。(中略) この日は雪の降る寒い日で、作業する方の体は凍え、素手で給水車のホースを握るのはさぞかし冷たかった事だろうと思います。貴町の暖かい支援を受けて、災害で落ち込んだ心がとても励まされました。遠い所から来て作業されたご担当の方と迅速な支援実施を決定しそれを後押しされた貴町の全ての皆様に深く深く感謝申し上げます。

To 野々市町
From 宮城県大崎市 鈴木俊二

平成23年度 町の予算

特別会計

土地取得	歳入・歳出	3億6,800万円	↕
国民健康保険	歳入・歳出	41億9,500万円	↕
後期高齢者医療	歳入・歳出	3億4,300万円	↕
介護保険	歳入・歳出	19億5,200万円	↕
下水道事業	歳入・歳出	19億4,000万円	↕

特別会計は特定の事業を行うため、一般会計とは別に収支が独立しているものです。

水道事業会計

収益的収入・支出	7億1,000万円	↕
資本的収入	1億1,100万円	↕
資本的支出	5億2,700万円	↕

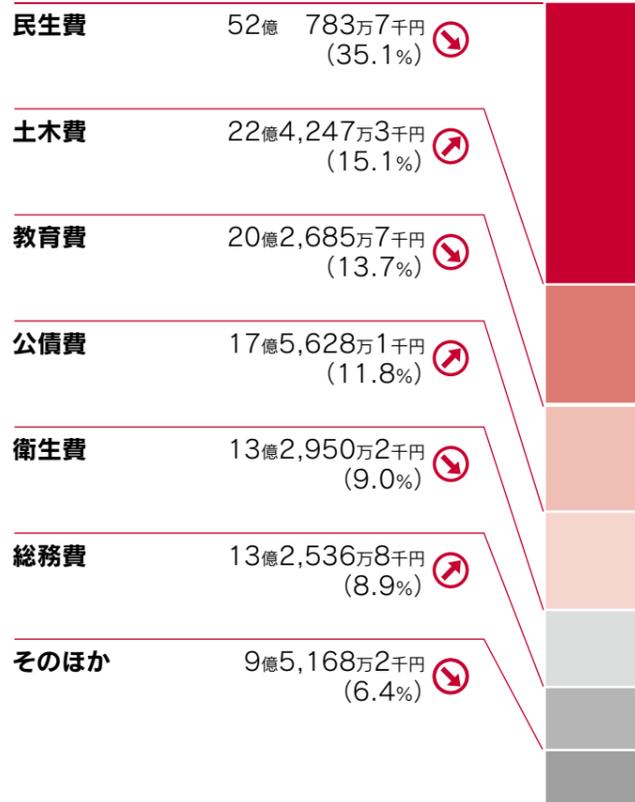
※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金などで補います。水道事業会計は、公営企業会計として町民の生活向上を目的として町が経営する会計です

一般会計歳出を性質別にみると

歳出の内容を性質ごとにまとめると、次のようになります。人件費・扶助費・公債費は、毎年必ず支出が必要となる固定的な経費で、義務的経費といえます。この割合が高くなるほど、自由に使えるお金が少なくなります。

人件費 (職員の給与など)	24億4,652万7千円
扶助費 (福祉・医療など)	27億9,210万3千円
公債費 (借金の返済)	17億5,616万7千円
物件費・維持補修費・補助費等 (消耗品費や各種団体への補助金など)	45億8,230万3千円
普通建設事業費 (施設の建設や道路の整備など)	23億2,832万7千円
その他 (各特別会計への繰入金や予備費など)	9億3,457万3千円

一般会計歳出 148億4,000万円



そのほかの内訳

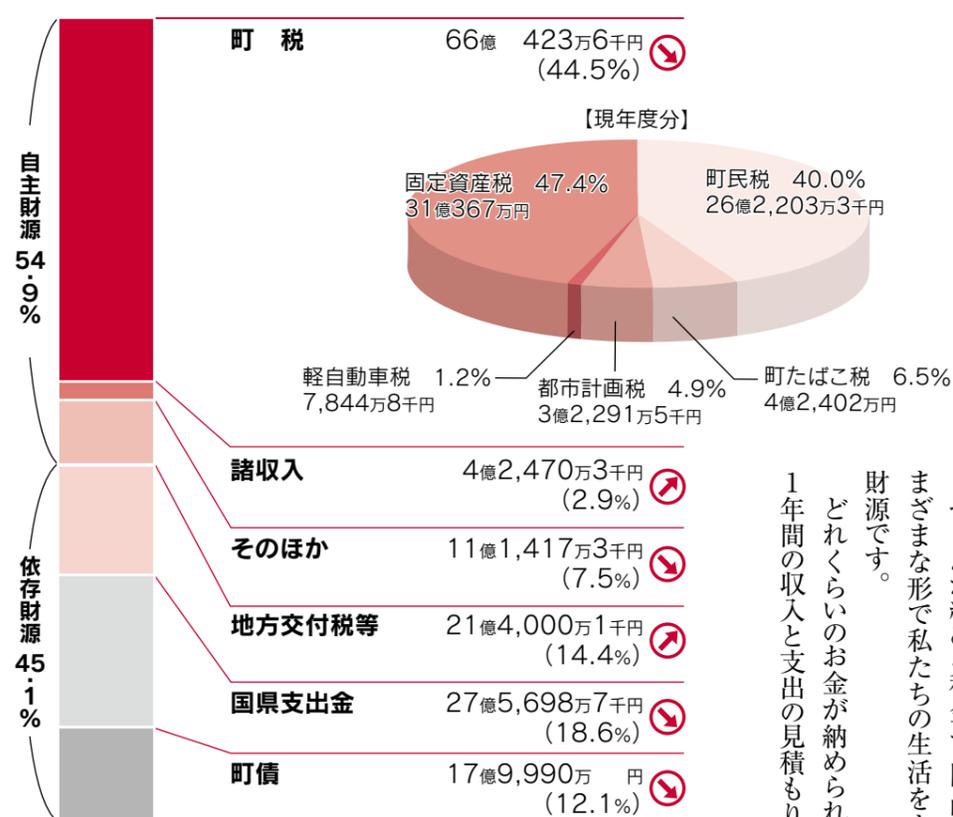
消防費	5億 807万9千円
議会費	1億7,505万4千円
商工費	1億6,200万3千円
農林水産業費	6,037万7千円
労働費	3,616万6千円
災害復旧費、諸支出金、予備費	1,000万3千円

↕は前年度予算と比較して増額、↗は前年度予算と比較して減額、()内は構成比を表しています

一般会計歳出

目的別では、土木費で町営住宅や児童館併設放課後児童クラブ建設などにより8.8億円の増、教育費では野々市小学校施設整備事業が進捗したことや、文化会館大規模改修事業が終了したことから22.9億円の減となります。
性質別では、人件費・扶助費・公債費の義務的経費が3.1億円の増となり、投資的経費である普通建設事業費については、19.9億円の減となります。

一般会計歳入 148億4,000万円



そのほかの内訳

分担金および負担金	4億6,978万4千円
繰入金	5億6,000万2千円
使用料および手数料	5,760万7千円
財産収入 繰越金 寄附金	2,678万円

地方交付税等の内訳

地方交付税	15億1,000万円
地方消費税交付金	4億3,000万円
地方譲与税	1億2,600万1千円
自動車取得税交付金	3,400万円
利子割等交付金	2,800万円
交通安全対策特別交付金	1,200万円

皆さんが納める税金や、国・県からの交付金・補助金は、さまざまな形で私たちの生活をより良くするための大切な財源です。
どれくらいのお金が納められ、どのように使われるのか、1年間の収入と支出の見積もりについて、お知らせします。

平成23年度予算の規模

一般会計	148億4,000万円 (前年比 17億円減)
特別会計合計	87億9,800万円 (前年比 6億490万円増)
水道事業会計	12億3,700万円 (前年比 5,000万円減)
合計	248億7,500万円 (前年比 11億4,510万円減)

一般会計歳入

歳入の多くを占める町税は、景気回復の兆しが見えない状況から個人町民税が減となるため、0.5億円の減となります。
県支出金は、保育所等整備事業に係る補助金の減などにより、2.0億円の減となります。
一方、基金(預金)からの繰入金(取崩)は、5.6億円の見込みとなります。



民生費

生活保護事務 1,932 万円 福祉事務所設置準備に伴う生活保護システム 軽車両 書類印刷 相談室設置工事 嘱託医 レセプト管理システム 嘱託職員の賃金 ほか	地域福祉計画策定 465 万円 住民、町社会福祉協議会、行政が役割分担を明確にしながら連携し、地域で助け合い、安心して暮らせるまちづくりをすすめる計画の策定	ひとり親家庭等支援 93 万円 母子自立支援員を配置し、市制施行時からひとり親家庭の支援と相談業務を行う
障害福祉計画策定 24 万円 平成 24 年度以降の障害福祉サービスや、地域生活支援事業の実施に関する計画の策定	国民健康保険等の運営 2 億 5,493 万円 国民健康保険特別会計への繰出金 国民年金に関する事務	介護保険制度の充実 3 億 665 万円 介護サービスと介護予防サービスを提供し、自立した生活を支援するための介護保険特別会計への繰出金 町民税非課税世帯の介護サービス利用料の助成 ほか
後期高齢者医療 3 億 2,219 万円 後期高齢者医療特別会計への繰出金 療費給付費負担金 脳ドック助成 ほか		

町民一人当たりの一般会計予算額は

一般会計の予算額を、2 月末現在の住民基本台帳人口 4 万 6,820 人で割ると、一人当たり 31 万 6,959 円。目的別にこの内訳をみると、次のようになります。

- 議会費…………… 3,739 円
- 総務費……… 2 万 8,308 円
- 民生費… 11 万 1,231 円
- 衛生費……… 2 万 8,396 円
- 労働費…………… 772 円
- 農林水産業費… 1,290 円
- 商工費…………… 3,460 円
- 土木費……… 4 万 7,896 円
- 消防費……… 1 万 852 円
- 教育費……… 4 万 3,290 円
- そのほか… 3 万 7,725 円

衛生費

予防接種 1 億 885 万円 伝染の恐れがある疾病の発生や流行を予防するために、予防接種の実施と接種費用の一部助成を行う	温泉スタンドの管理 370 万円 温泉スタンドの新設に伴う電気料 機器修繕 水質検査 ほか 温泉スタンドの使用料は 100 リットルにつき 100 円	
がんなどに対する検診 6,524 万円 各がん・肝炎ウイルス・骨粗しょう症検診・一般健康診査の実施 PET がん検診助成 女性がん検診の推進 ほか	地球温暖化対策・環境教育 180 万円 エコドライブ教室の開催 住宅の太陽光発電システム設置費補助 「夏休み自由作品コンクール」の実施 ほか	
廃棄物処理・リサイクル 7 億 6,717 万円 白山石川広域事務組合負担金 ごみ・資源の収集・運搬 エコステーションの管理 ほか		

平成 23 年度の主な事業について紹介します

町が行う事業には、利益に関係なく町民に必要なサービスを提供するという特徴があります。今年度も限られた財源の中で「共有と連携のまちづくり」を目指して、高齢者や障害者にやさしいまちづくりなど福祉の充実、新たな定住促進事業などを盛り込んでいます。また、富陽小学校増築・大規模改造事業など教育環境の充実、区画整理や都市計画街路などの都市基盤整備事業にも引き続き取り組んでいます。

総合計画 21 (平成 13 ~ 23 年度)

共有と連携のまちづくり

【目指す将来の姿】

- 人が集う魅力ある都市
- 緑に包まれた暮らし心地のよい都市
- 思いやりに支えられる心やさしい都市
- 元気で楽しく暮らせる都市
- だれもが参画できる都市



この囲みは、新規事業または拡充事業をあらわしています

議会費・総務費・消防費

市制準備 402 万円 11 月 11 日の市制施行にむけて必要な手続き、事務処理を行う	住民基本台帳法改正によるシステム改修 2,400 万円 外国人住民を住民基本台帳法の適用対象に加えるためのシステム改修	オリジナル原付ナンバープレート 197 万円 独自の原付ナンバープレートを作成 市制施行時から導入予定
ホームページ自動翻訳サービスの導入 26 万円 ホームページに掲載されている情報を、英語・韓国語・中国語に自動翻訳するサービスの導入	町税徴収体制の強化 902 万円 税の確実な収入や、公平公正な税負担を求めるための業務 歩合制徴収嘱託員賃金 税収納システム改修 ほか	選挙関係 2,837 万円 県議会議員選挙 (平成 23 年 4 月 29 日任期満了) 町議会議員・町長選挙 (議員は平成 23 年 4 月 26 日、町長は 6 月 9 日任期満了) などの実施
議会活動の推進 1 億 4,913 万円 議会定例会・臨時会、各常任・特別委員会の開催 会議録の作成 本会議のインターネット録画配信 ほか	次期総合計画の策定 713 万円 平成 24 年度～ 33 年度が計画期間 基本構想、基本計画の策定 審議会、委員会、作業部会の開催 企画展の実施	
消防・防災 5 億 808 万円 防災訓練 消防団・自警団の活動助成 町消防団第二分団の消防ポンプ車の更新 白山石川広域事務組合負担金 ほか		

教育費



富陽小学校の増築・大規模改造
5億 1,541 万円

急激な児童の増加および施設の耐久性確保のための増築・大規模改造 平成 24 年度完成予定

小学校給食センター施設整備
1,800 万円

PFI 手法（民間の資金と技術能力を活用）で実施予定 平成 23 年度は実施方針、入札説明書などを公表 平成 26 年度完成予定

文化財保存・修理
568 万円

町内にある国史跡のうち、老朽化の激しい御経塚遺跡復元住居の修繕

北西部公園整備に係る発掘調査
1,823 万円

公園予定地内の事前埋蔵文化財発掘調査（二日市イシバチ遺跡 3,000 平方メートル）

野々市歴史イベントの開催
135 万円

秋季企画展「野々市発掘ヒストリー」、町指定文化財特別公開「再発見！野々市の歴史まちあるき」、ふるさと歴史講演会「縄文人のくらし」の3つの歴史イベントを開催

生涯学習体制の強化
9,339 万円

青少年の健全育成 家庭教育支援 公民館、町立図書館の施設管理・事業運営 社会教育団体の育成 ほか



情報交流館・文化会館事業の推進
9,299 万円

情報文化振興財団に係る施設管理委託や事業費補助 ほか

スポーツ活動の普及
2,675 万円

さわやかスポーツフェスティバル じょんからの里マラソン大会 スポーツ教室の開催 各種スポーツ大会の実施 団体支援 ほか

町債の現在高・年度末見込み（単位千円）

町債の 23 年度末の残高は 22 年度末に比べ、約 3 億 3 千万円増加し 179 億 8,684 万 1 千円となる見込みです。

	平成 22 年度末	平成 23 年度中増減見込み		平成 23 年度末
	現在高見込額	起債見込額	元金償還見込額	現在高見込額
総務	8,118,432	914,600	515,981	8,517,051
土木	4,640,146	133,500	694,426	4,079,220
教育	2,992,219	318,200	125,444	3,184,975
民生	878,346	0	61,710	816,636
消防	711,169	9,000	27,721	692,448
そのほか	315,962	424,600	44,051	696,511
合計	17,656,274	1,799,900	1,469,333	17,986,841

※そのほかの内訳：農林・衛生・公営住宅

ワンポイント

町債というと借金というマイナスのイメージが強いと思います。しかし、皆さんの生活向上のための都市基盤（学校や道路など）の建設費を将来的に利用する方にも負担してもらい、世代間の公平性を図るという役割も担っています。



予算については、町ホームページでも紹介しています。<http://town.nonoichi.lg.jp>
問い合わせ 財政課（☎ 227 - 6031）

農林水産業費・商工費・労働費

観光事業の促進
3,782 万円

じょんからまつりの開催 町のボランティアガイド「里まちガイド」の養成 JR 野々市駅の管理 ほか

商工業の振興
8,823 万円

中小企業振興補助 商工業融資制度利子補給 交遊舎管理 インキュベーション入居企業支援 地域特産品開発援助 ほか



農業の振興
2,709 万円

農業委員会運営費 中核農家、生産団体、学童農園などへの補助 法定外公共物維持管理工事 ほか

働く方への支援
2,885 万円

職業訓練奨励金の支給 住宅資金の利子補給 育児・介護休暇時の生活資金の融資 シルバー人材センターの運営補助 ほか

土木費

町営住宅等建設
7 億 887 万円

北西部土地区画整理事業地内に整備する 町営住宅・児童館併設放課後児童クラブに係る用地費・建設費 ほか

人にやさしい道づくり
8,315 万円

道路利用者が安全で快適に移動できる空間を確保するための歩道整備や舗装整備

定住促進
2,000 万円

自らの居住のために町内で一戸建て住宅を取得し、当町に転入または転居した人に対して上限 30 万円の奨励金を支給（平成 23 年 4 月～ 25 年 3 月 31 日の入居に限る）

土地区画整理の促進
1 億 5,200 万円

北西部の区画整理（施行面積 65.5 ヘクタール）の実施 平成 25 年度完成予定

本町通りくらしのみちゾーンの整備
2,672 万円

歴史・文化を感じる魅力や活力ある本町地区の再生とともに歩行者の安全確保や快適性向上を図る

都市公園リニューアル
4,643 万円

公園の長寿命化計画を策定し、老朽化した公園の計画的な修繕や改良を図る

都市計画街路の整備
6,772 万円

扇が丘中央線の整備 用地買収 建物補償調査業務 物件補償 ほか

北西部公園の整備
1,217 万円

北西部土地区画整理区域内における地区公園の整備 平成 26 年度完成予定

橋梁長寿命化修繕
201 万円

町道橋の長寿命化に向けた維持管理 計画策定

水道料金等のコンビニ収納
※【事業会計】 167 万円

水道料金と下水道使用料をコンビニエンスストアで支払い可能にする



市制施行へのスタートラインに立つ

問い合わせ 総務部 総務企画課・総務部 市制準備室 (☎ 227 - 6028)

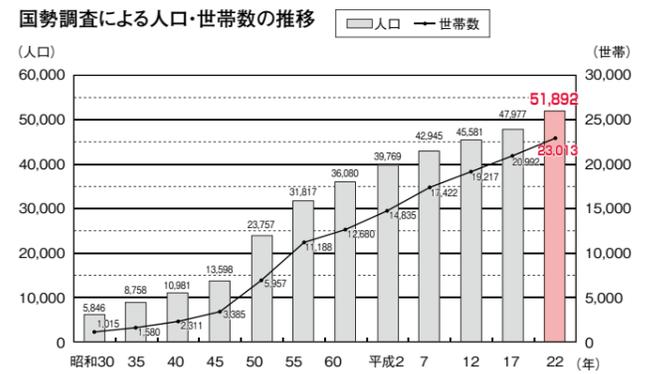
結果速報 国勢調査 平成22年国勢調査へのご回答ありがとうございました。



平成22年10月1日現在の町の人口は
51,892人です!
世帯数 23,013世帯

引き続き国で集計を進め、男女別人口、年齢別人口、世帯構成や、産業別の就業者数、就業者の産業と職業の関係などのより詳しい集計結果は、集計が完了次第順次公表を予定しています。

全国のデータは、総務省統計局のホームページ (<http://www.stat.go.jp/>) をご覧ください。



町人口予想クイズ当選者

97人の応募の中から51,911人(国勢調査の人口速報集計値から19人差)と答えた広川麻貴子さん(中林1丁目)が当選しました。

3月9日(水)に、役場で行われた賞品の贈呈式には、義母の美知子さんが出席。「絶対に市になってほしいという気持ちを込めて、家族みんなで応募しました。本当にうれしいです」と話しました。

栗町長から、キウイワインやichi 椿などの特産品セットが贈られました。



市制施行予定日は、平成23年11月11日

町にとって歴史的な日となる市制施行予定日を11月11日とした理由は、野々市の「市(いち)」に鑑みて、人やモノ、知識などが集う「市場(いちば)」のように賑わいとなることを願うものです。また、「11」という数字は、物事の始まりという意味を持っていることから、初心に帰り、新たな市政のスタートラインにふさわしい日であると考えました。さらに、11月11日の誕生花が白い椿であるということも、「野々市」の名前を持つ椿と本町の花木である椿に縁のある日でもあります。平成23(2011)年11月11日に県下11番目の市の誕生ということも、覚えやすく、この日が将来にわたって記憶に残る日であってほしいとの願いも込められています。

新たな市の名称は、漢字で「野々市市(のぎやちし)」

「野々市」の名称は、中世以来この地の名称として認知されてきた歴史ある地名です。地名は、その歴史を証明する大変貴重な文化であり、財産でもあります。由緒ある地名を後世へ伝えていくことは、この地に住むものとしての責務であると考えています。

今後の予定

- 4月下旬から5月上旬
統一地方選挙後の町議会臨時会で「石川郡野々市町を野々市市とすることについて」の議案を上程
- 5月上旬
町議会での審議・議決を経て、速やかに知事に対し「石川郡野々市町を野々市市とすることについて」の申請書提出
- 6月
県議会6月定例会で、議案の上程をいただき、県議会での審議・議決
- 6月下旬から7月上旬
県議会での議決後、知事が総務大臣に対して、町を市とする旨の届出
- 秋頃
官報で、市制施行の総務大臣告示
- 11月11日
市制施行予定

議会活動

2月16日～3月15日

- 2月
 - 21日 平成23年度当初予算新規事業等概要説明会
 - 22日 産業建設常任委員会 総務常任委員会
 - 23日 教育福祉常任委員会
 - 24日 全員協議会 議員総会
 - 28日 意見書等調整会議
- 3月
 - 1日 第1回(3月)町議会定例会開会
 - 2日 議会運営委員会
 - 8日 定例会(一般質問・質疑)
 - 10、11日 予算特別委員会
 - 15日 総務常任委員会
 - 教育福祉常任委員会

ご寄付

ありがとうございます

- 町社会福祉協議会基金へ
- 町更生保護女性会様 1万円
- 町女性協議会様 1万円
- 匿名の方 合計1万1,000円

入札結果

1千万円以上(税込み) 2月入札分

- 平成23年度野々市町庁舎常駐警備委託業務
- 予定価格 1,848万円
- 落札価格 1,669万2千9百円
- 落札者 あい警備(株)

大会結果

第12回 野々市町TUBAKI CUP バスケットボール大会

2月12日～3月13日 スポーツセンター

- 高校生女子の部
 - ①金沢高校
 - ②鯖江高校
 - ③尾山台高校
- 高校生男子の部
 - ①富山第一高校
 - ②高岡商業高校
 - ③三国高校
- 高校生男子 府県選抜の部
 - ※東北地方太平洋沖地震のため、交流試合として実施

第63回 石川県民体育大会 冬季大会



2月19日(土)、20日(日)に白山市で開催されました。
総合成績では、男子第3位、女子4位と好成績を収めています。
一般の部では、男子第4位、女子第7位、壮年の部では男子3位、女子4位となりました。

- 各競技の入賞者(敬称略)
- スノーバードジャイアントスラローム
 - 男子B組第2位 下 大介
 - C組第1位 英 忍
 - D組第1位 前川 伸一
 - ジャイアントスラローム
 - 男子B組第2位 下 大介
 - C組第1位 英 忍
 - D組第2位 前川 伸一
 - クロスカントリー・フリー
 - 女子C組第2位 宮本千加子
 - 男子A組第3位 山口 晃
 - C組第2位 山田 洋介

平成22年度 町俳句協会新年句会

2月21日(月)、俳句協会結成20周年を記念して尾口かんばの郷で奥村誠一先生、西田さい雪先生にもご参加いただき、新年句会が開かれました。

- 【会長杯】 面脱げば老境なりし寒稽古
- 【秀句抄】 初霰傘を回して下校の児
- 一夜さの嵩と思へぬ雪を掻く
- 生垣の雪踏み落とす雀かな
- 冬木立晴れ間を高く伝書鳩
- 麦の芽や千体佛へ板の橋
- 一湾の浮標のしづもり小春風
- 浮きぼりの明けの白山冬茜
- 休日在校舎に光る大氷柱
- 篋より雪解零の三拍子
- 薄月や山の襖場藪椿
- 正客を横目にまわる大福茶
- 便箋の桃色えらび寒見舞
- 空わたる鶯の一声梅開く
- 【田村愛子先生特選】 野々市の市制布く年明けにけり
- 【奥村誠一先生特選】 てっぺんに見張りの一羽枯木立
- 【西田さい雪先生特選】 待春の居間に背負へるランドセル

- 山田 深雪
- 東藤美智子
- 坂井 管子
- 守田 満栄
- 藤谷 幸恵
- 進村 五月
- 松原八重子
- 小林 清
- 瀬戸 初枝
- 古源 和子
- 東京 子
- 清水 亨夫
- 奥田 智子
- 守田 満栄
- 堀 榮美子
- 勝田 知子
- 南 邦夫

地域の底力 ～高齢者の安心を みんなで守ろう～ …18



問い合わせ 地域包括支援センター（役場1階）
☎ 227 - 6067

参加してよかったことは、体操をおこなうことで、健康になるのと同時に若返ります。また、年齢層が幅広いのでいろいろな情報交換の場になっています。
町民へのメッセージ
サロンを始めて今年で6年になります。皆さんもぜひ参加してみてください！

地域の高齢者が住み慣れた場所で、気軽に参加できるのが「地域サロン」です。
そんな町内の「地域サロン」を隔月で紹介しています。
今回は第6弾として「柳町おたっしやサロン」を紹介します！

地域サロンに行ってみよう⑥

柳町おたっしやサロン

現在のサロンの参加人数は約30人
サロンの特徴は
体操メニューが充実していることが大きな特徴です。タオルや青竹などを利用したさまざまな体操をおこなっています。週のはじめに体操することで、今週も頑張るぞ！と思えます。
また、体操終了後にはお茶を飲みながら話をするのも楽しみの一つです。

参加してよかったことは

体操をおこなうことで、健康になるのと同時に若返ります。また、年齢層が幅広いのでいろいろな情報交換の場になっています。

町民へのメッセージ

サロンを始めて今年で6年になります。皆さんもぜひ参加してみてください！

家庭訪問のお知らせ

65歳以上の高齢者で、介護保険を利用していない人、介護予防事業に参加していない人を対象に、4月から平成24年3月までの期間、町地域包括支援センターまたは各相談センターの職員が家庭を訪問します。困っていることがあれば、気軽に相談ください。

活動場所 柳町集会所
活動日時 毎週月曜日午前10時から
対象者 柳町の住民
問い合わせ 村本（世話役） 276-5465



センター名	連絡先	担当地域
野々市かんじん地域相談センター	新庄2丁目45番地 ☎248-7767	新庄、栗田、菅原、上林、末松
野々市社協地域相談センター	矢作3丁目1番地の2（椿荘内） ☎246-5570	本町、横宮、扇が丘、矢作、三納、高橋
野々市富樫苑地域相談センター	中林4丁目62番地 ☎248-8474	藤平、藤平田、清金、稲荷、堀内、住吉、太平寺、位川、中林、下林、白山
野々市南ケア地域相談センター	蓮花寺町1番地の1 ☎294-6547	御経塚、押野、押越、二日市、長池、郷、柳、三日市、田尻、徳用、蓮花寺、若松、野代

各センターでは随時、介護・介護予防に関する相談を受け付けています。
【問い合わせ】
町地域包括支援センター（役場内）
☎ 227 - 6067

文化会館フォルテの営業再開

改修工事のため昨年8月より休館していましたが、4月からリニューアルオープンしました。

- 正面玄関は、階段状の大きな広場になりました
- ↓スタッフ一同お待ちしています



椿まつりでお披露目予定だった新装・文化会館フォルテは、「ウォン・ウィンツァン ピアノソロコンサート」で一般にお披露目となります。

「瞑想のピアニスト」と呼ばれ、ヒーリング・ミュージックでは高い評価と人気を誇るピアニスト・作曲家のウォン・ウィンツァンピアノソロコンサートです。想いを込めた演奏をぜひお聴きください。

日時 4月9日(土)開演 18:00～（開場 17:30～）
料金 前売 2,000円 当日 2,500円（記念事業のため特別料金）
発売場所 文化会館フォルテ・情報交流館カメラアピタ松任店・県立音楽堂チケットボックス
うつのみやミュージン・香林坊大和プレイガイド
チケットぴあ（131 - 156）
問い合わせ 文化会館フォルテ ☎ 248 - 8000



県内初 フォルテ改修記念
ウォン・ウィンツァン
ピアノソロコンサート

春を告げる野々市の風物詩

野々市ブランド酒「ichi 椿」の新酒が今年もお目見えしました。3月17日(木)、中村酒造野々市工場で「ichi 椿」の新酒の瓶詰め作業が行われました。このお酒は3年前に産学官連携で生まれ、ツバキの花から採取した酵母、白山の伏流水、町内産の酒米を使って作られました。



今年も昨年と同様に6千本を出荷する予定で、初日は6百本の瓶詰めを行いました。中村社長は、「昨年の夏は非常に暑くて出来上がりを心配したが、農家の方をはじめいろんな方のおかげで、おいしいお酒ができた。甘めに作ってあるので、女性や家庭で楽しんでもらいたい」と笑顔で話しました。

花と緑のいち椿まつり2011の中止
東北地方を中心に大きな被害をもたらした「東北地方太平洋沖地震」の被災者の方々に哀悼の意を表すため、中止となりました。関係者の皆さんにはご迷惑をおかけしますがご理解いただきますようお願いいたします。
町・町文化協会・椿まつり実行委員会

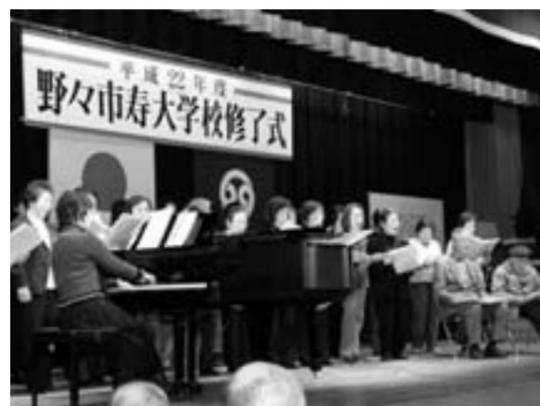
県内観光ボランティアガイドが野々に

ののいち「里まちガイド」養成講座

3月20日(日)、ののいち「里まち」ガイド養成講座の最終回が開催され、県内各地の観光ボランティアガイド82人を講座の受講生たちが案内しました。

先輩ガイドに緊張しながらも、このガイド予備軍の皆さんは御経塚遺跡、県立大学、ツバキ苗の案内の他、バスの車窓から見える町の様々な景色を説明していました。

この講座の受講生25人は、さらに4月からガイドとしての実践を積み重ねながら、野々の歴史・文化、魅力を町内外に発信していくそうです。



生涯挑戦！輝く向上心が町の魅力

寿大学校・大学院修了式

3月2日(水)、中央公民館で寿大学校・大学院の修了式が行われ、大学校35人、大学院101人が修了証書を手に入れました。

魚野学校長が、「今年の学生の平均年齢は70.5歳でした。皆さんが熱心に学び、輝いている姿が町の魅力の一つとなっています」と式辞を述べると、修了生を代表して平田好江さんが「寿大学校で学んだことを地域や家庭に生かしていきたいです」と今後の意欲に満ちた答辞を述べました。

最後に大学院コーラスコースの学生の歌声に合わせて、全員で合唱し修了を祝いました。



見て、買って、食べて、楽しいまち

野々市再発見伝

3月12日(土)、情報交流館カメラで地域資源発見イベント「野々市再発見伝」が開催されました。これは、公募した民間提案型雇用創出事業で、昨年11月には「デジカメ町中御散歩」と称したイベントを行い、野々の見所や気付かなかった魅力などを撮影しました。

今回は、これら写真とマップの展示のほか、野々の特産品の紹介コーナーや試食もありました。若い世代の参加者には、会場内で見たもの食べた物は初物が多く、野々市を新発見していました。

季節の野菜を使った昆布料理

女性協議会が料理教室を開催

日本料理には欠かせない昆布の味を広めていくため、女性協議会は毎年4月上旬から昆布の販売をしています。会は、昆布の効用を知ってもらうために、2月23日(水)、中央公民館で料理教室を開催しました。

参加者33人は、講師の石野典子さんの実演とレシピを見ながら、手際よく4品の料理を作りました。石野さんは「簡単料理と手抜き料理の違いは、愛情と工夫があるかないか。昆布は、簡単に工夫できる絶好の食材」とのこと。

出来上がった料理を味わい、皆さん本当に幸せそうでした。



←カラーでないのが残念。春の彩り抜群の4品

新しい歴史の第一歩

野々市小学校竣工式

3月3日(木)、野々市小学校の竣工式が開かれました。子どもたちが伸びやかに健康的に過ごせる教育環境を目指し、県内初の学校PFI事業※として、平成21年4月から工事が進められてきました。完成した校舎は、敷地面積15,790㎡、延床面積約9,774㎡、鉄筋コンクリート造、地上4階で構成され、環境への配慮やバリアフリーにも対応しています。

式では濱田校長が、「地域に愛される学校を築き、新しい伝統と歴史をつくっていきましょう」と児童に呼びかけました。

※PFI事業…民間の資金、経営・技術的能力を活用し、効率的・効果的に公共サービスを提供する事業



愛につつまれ希望に満ちた門出

町内小中学校 卒業式

町内では3月11日(金)に中学校、18日(金)に小学校で卒業式が行われ、小学校474人、中学校371人が思い出の詰まった学び舎から巣立ちました。

このうち、布水中学校では、BGMに合唱コンクールでの歌声が流れる中、宮本校長から卒業証書が手渡されました。卒業生を代表して西出未来さんが「平和な世界を目指していくため、ひとり一人の責任を果たしたい」と決意を述べました。式には、保護者のほかに町内会長など多くの地域住民も参列し、生徒の成長を喜び合いました。



親子で安全に真剣勝負

キッズチャンバラ

2月26日(土)、親子のコミュニケーションの向上や子どもの脳の発達を目的にキッズちゃんばらか押野児童館で行われました。参加した9組の親子は、講師の志波重忠さんに柔らかい剣の使い方や防衛の仕方を教えてもらいました。思いきり剣を振り回す子どももいれば、やさしく打ち合う親子の姿も見られ、それぞれがチャンバラを楽しんでいました。

参加者は、「いつもはゲームをして遊んでるけど、実際にやってみて楽しかった。次はもっとうまくなるよ。」と笑顔で話していました。

オススメの本

● 子ども向け



「ホットケーキ 愛蔵版おはなしのろうそく9」
東京子ども図書館
フライパンから飛び出したホットケーキをみんなが追いかけていく表題作をはじめ、世界中のおもしろくて短いお話を収録。「絵を見せない」読み聞かせにぴったり。

● 大人向け



「使うものが一目でわかる 菜園道具ガイド」
美術出版社
畑で野菜を育てるとき、買い揃えなくてはならない道具、あった方がいいグッズとは？また野菜づくりがライフスタイルをどのように変えるかを教えてくれる。いま園芸シーズンだけなら、あなたも始めてみませんか。

● 今月のおはなし会

とき 4月9日(土)、23日(土)
ところ 児童図書コーナー
楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書

特別展示 (4月20日～5月末)
テーマ **「子どもの読書」**
※今回は特別展示につき、展示図書はすべて貸出できます

図書館お役立ち情報：4月23日～5月22日は「石川県子ども読書月間」です。家でゆったりと絵本の時間を楽しんでみては。

Topics

野々市でしか食べられない、野々市ならではの味。

町内3店で、町の特産品を使った洋菓子が目見え

町商工会の呼びかけで、町の特産品を使った特徴ある名物作りに取り組んできた3店。それぞれの商品が3月9日(水)に一斉発売しました。野々市の魅力を伝える新たな味をご賞味ください！

特産品を使った商品開発に興味がある人は、町商工会まで！



菓子工房エクラタン (粟田)
「fichi 椿マカロン」
チョコクリームの中から、ほんのり香る ichi 椿が女性に好評

町ブランド純米吟醸酒「fichi 椿」の酒かすをチョコレートクリームに練りこんで、生地で挟んだ品。甘さ控えめで、すっきりした味わい。

ピストロ・ウールー (押野2丁目)
「カヌレ・ド・ノイチ」
キウイの果肉とキウイワインを詰め込んだ贅沢な一品

野々市産キウイだけでなく、リキュールに野々市キウイワインを使用した、キウイづくしの焼き菓子。1日5個しか作られない限定品。



マルガージェラート (野代1丁目)
「野々市キウイソルベ」
荒れにくだいたキウイの果肉や種の食感が絶妙

野々市産キウイのジェラート。キウイ収穫期の冬季限定商品。野々市キウイワインを使った「野々市キウイワインソルベ」は、通年で販売。



なかよし子育て大集合！家庭教育サポーターふれあい事業

2月26日(土)に情報交流館カメラで行われた「なかよし子育て大集合」。地域における家庭教育の支援者として活動している町家庭教育サポーターを中心に、子育て中の保護者とのつながりを育みながら、家庭教育の推進を目指す取り組みです。

参加した親子は、絵本の読み聞かせや積み木あそびなどでサポーターとのふれあいを楽しみました。写真は、牛乳パックとペットボトルのふたを使った工作で遊ぶ女の子。無邪気にはしゃぐ姿に周りの人たちは、ほほ笑ましく見ていました。

子どもたちが、見ているのは、園長手作りの紙芝居。「食育」をテーマにした人気の「だいすき・だいすき」の作品です。そのあらすじは…

ママに作ってもらったお弁当は、卵焼き、ウインナー、唐揚げ、ハンバーグ。お弁当の中身たちは、きっと自分を一番先に選んで食べてくれると自信满满。特に、今も昔も不動の人気を誇っている「ミスター・卵焼き」は自信たっぷり！ところが、最初に選んだ物は何と…！

身近な「お弁当」の話で、ハラハラ・ドキドキする場面があり、子どもたちは真剣に見ています。最後には、「ほーら、やっぱり、僕と同じ卵焼きや！」とか、「私は唐揚げブラザーズが一番や！」など、感想はいろいろ。

絵本や、紙芝居は、保育士の手によって演じられることで子どもたちに、さらに印象深く残ります。時々「うちの子、いつも同じ絵本借りる…」と言われるお母さんがいますが、もしかするとそれは、保育士の手で演じた絵本かも知れません。そして、それは本人にとって、何度も繰り返して読みたい、心に残るとびきり大切な「お気に入りの一冊」かも知れません。

これからも、いつまでも子どもたちの心に残る、絵本や紙芝居と出会ってほしいと願っています。

かがやくひとみ

園長手作りの紙芝居

ふじひら保育園



野々市検定 正解は18ページで

～新しい発見があるかも!?～

町に関する歴史や文化、産業などさまざまな分野から町の魅力を伝え、ふるさとへの愛着をもっと持ってもらうと、簡単なクイズ形式にして今号から毎月「野々市検定」を始めます。

〈1問目〉町のコミュニティバス『のっぺい』。現在も導入当初から変わらず、運賃100円で運行していますが。さて運行開始は何年でしょう？
A.平成13年 B.平成14年 C.平成15年 D.平成16年

〈2問目〉昔から町内の家庭で愛され、現在は町の特産品になっている冬を代表する食べ物はなに？
A.ます寿司 B.さば寿司 C.だいごん寿司 D.柿の葉寿司

〈3問目〉町の花木「ツバキ」。文化会館フォルテ前に2種類の品種が咲いていますが、「臘月(ロウゲツ)」ともう1つはなに？
A.佗助(ワビスケ) B.白菊月(シロキクズキ) C.本白玉(ホンシラタマ) D.大山白(ダイセンハク)

わたしの夢 ぼくの夢

洋服の店を開きたい 煙中 麻衣さん 野々市小学校3年

レスキュー隊になりたい 久々湊 健己くん 富陽小学校3年

『もしも』の時の安心と信頼

会員募集 ฟูネラル俱樂部 JAのいちコスモスの会

JA指定ホール 天祥閣 ฟูネラルホール 野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

0120-800-448 URL http://www.tensyokaku.co.jp

スピード給付の 県民共済

子ども型 総合保障型 熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は 0120-63-5011 076(263)5011(代) 076(263)5107

石川県民共済生活協同組合 〒920-0901 金沢市杉三町2-1-10 真和ビル3F

0120-800-448 石川県民共済 検索

ろうきん創立10周年記念 教育ローンキャンペーン実施中!

変動年1.9~2.6% (別途、保証料0.5%が必要です)

◆融資額 最高1,000万円
◆返済期間 最長15年(据置期間含む)
◆返済方法 毎月返済または、毎月返済ボーナス返済の併用
◆固定金利もごさいます。
※2011年1月1日現在適用中。
※審査の結果ご希望に添えない場合もごさいますのであらかじめご了承ください。

金沢市本町6-79 TEL 076-243-8311 北陸労働金庫金沢南支店

広告欄

あの日あのとき

イラスト 米林宏昌

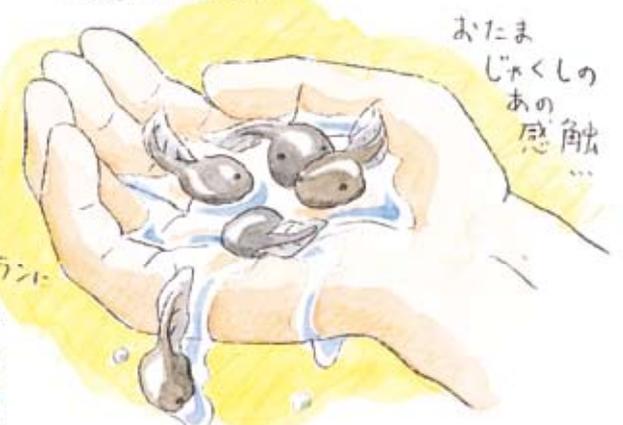
子供の頃というのは大人になってしまえば思い出さずとも思い出さないと記憶の奥深いところに眠っているものです。つたない絵ではありますが、みなさんの「あの日」の空気やぬくもりを思い出さず、かけにならば…と思います。



小さい頃に遊んだ公園に自分の子をつれていて遊びました。数十年ぶりに来ましたが、スリルがなくて好きだった遊具はもうなくなっていました。



野球をやって田んぼに飛んでいったボールは急いで耳をすりかかるとランニングホームランになってしまう。



おたまじゃくしのあ感触...

公園にはつくしがいっぱい生えていました。摘んで持って帰り料理してもらったこともあります。僕は今東京に住んでいるのですが、なかなかつくしが生えているところを見ません。何年前かに道路の中央分離帯のところにちょっとだけ生えているのを見つけ、毎年そこでつくしを見るのが楽しみになっています。



米林 宏昌(よねばやし・ひろまさ)

1973年7月10日、野々市町生まれ。金沢美術工芸大学美術工芸学部産業美術学科商業デザイン専攻を中退。1996年スタジオジブリに入社。「もののけ姫」(’97)、「ホーホケキョとなりの山田くん」(’99)では動画、「千と千尋の神隠し」(’01)で初めて原画に。その後、「ギブリーズ episode2」(’02)、「ハウルの動く城」(’04)、「崖の上のポニョ」(’08)で原画、「ゲド戦記」(’06)では作画監督補を務めた。また、ジブリ美術館オリジナル短編作品「めいとこねこバス」(’02)では、演出アニメーターを担当。そのほか企画展示用映像「空想の空とぶ機械達」(’02)の作画監督、常設展示フィルムぐるぐる上映作品「進化論」(’08)の絵コンテ・演出なども手がけている。2010年夏公開の「借りぐらしのアリエッティ」で初監督に抜擢された。

発行：野々市町 (076)227-9000(代) 〒901-8510 石川県石川郡野々市町字三納18街区1番 編集：広報情報課 (076)227-9006(直通)

野々市町URL: <http://www.town.nonoichi.lg.jp/> Eメール: info@town.nonoichi.lg.jp